



## 新年挨拶

一般社団法人高知県建設業協会  
高知県建設産業団体連合会  
会長 吉村 文次

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は当協会の運営につきまして格別のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

会員皆様とともに平成最後となる新春を祝い、本年が明るく希望に満ちた一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。

さて、皆様の多大なご支援のもと、完成した高知県建設会館も、昨年1月に竣工してから、はや一年を迎えようとしております。

防災拠点としての機能と、本県建設業界のシンボルとしての役割を担うこの会館も、御陰様をもちまして順調に運営ができております。引き続きこの新たな拠点をもとに、業界飛躍に向け役職員一同業務に精励するとともに業界を盛り立てて参る所存ですので、ご関係各位には変わらぬご指導ご鞭撻をお願い致します。

昨年を振り返りますと、2月の北陸の豪雪被害に始まり、5月には大阪府北部地震、7月には本県も大きな被害を受けた西日本豪雨、9月には、台風被害と北海道胆振地震など、全国各地で大規模な災害が相次ぎました。

年々激しさを増す異常気象、そして最大の脅威である南海トラフ地震など、招かれざる自然の驚異に対し、政府においては今後三年間で国土強靱化に向けた緊急対策を進める方針と、それに基づく予算の増額措置を示されております。

少なくとも今後三年間は事業の増額が見込まれることから、私どもとしては発災時における「地域の守り手」としての使命とともに、こういった防災事業の円滑な推進に向け、適切に対応する義務があると考えております。

さて、様々な事業推進に不可欠なマンパワーの確保のため、若者に魅力ある業界づくりと、

政府も最重点政策に掲げる「働き方改革」を実現することは、今や業界最大の課題であります。

特に長時間労働の是正と完全週休二日制の導入は、現場を含め大幅な業務の見直しが必要で、請負業である業界側の自助努力だけでは難しい面があり、ご発注の皆様にはさらに踏み込んだ対策をお願いする次第です。

今年一年、会員皆様とともに「給与」「休暇」「希望」という建設業の新しい「3K」を実現し、これからの社会を支える若者が建設業を目指す、そういった産業づくりに邁進したいと考えております。

ご関係の皆様方のお力添えとご指導ご協力を心より重ねてお願い申し上げ、新年のご挨拶と致します。